

リモートセンシングに関する研究

#センシングシステム

研究 内容

レーダ技術等、リモートセンシングシステムの研究開発を立脚点として、新たな計測手法の研究を行っている。基礎から応用まで、そしてハードからソフトまで幅広くレーダ技術を中心とするセンシングシステムに関する研究を展開している。例、フェーズドアレイ気象レーダーに関する研究開発、気象レーダーによる豪雨の短時間予測、圧縮センシングを用いた気象レーダーの超高解像度化、衛星からの地球環境計測、レーダシステムの開発、雷放電に関する研究等。



Develop+ 応用分野

レーダシステム、豪雨予測



牛尾 知雄 USHIO Tomoo

電気電子情報通信工学専攻 教授
システム・制御工学講座 センシングシステム領域



論文・解説など

- [1] Mizutani, F., T. Ushio, E. Yoshikawa, S. Shimamura, H. Kikuchi, M. Wada, S. Satoh, and T. Iguchi, Fast-Scanning Phased Array Weather Radar with Angular Imaging Technique, *IEEE Trans. Geosci. Remote Sens.*, Vol. 56, 5, pp. 2664-2673, DOI: 10.1109/TGRS.2017.2780847, 2018

連絡先HP

